

ハウジングソリューションを拡充

建築用 3D プレゼンソフトの新バージョンの発売と 2 つのサービスを開始

株式会社DTS(本社:東京都港区、代表取締役社長:西田公一)は、建築用3Dプレゼンテーションソフト「Walk in home」を中心としたハウジングソリューションを拡充してまいります。

まず、最新版「Walk in home15(ウオークインホーム・フィフティーン)」を4月1日より販売開始。改正省エネ基準に対応した「低炭素住宅対応・省エネルギー基準判定機能」を搭載いたします。

次に、市販のスマートグラスなどのウェアラブル端末と iPad を連携させ、Walk in home15 の 3D 住宅のプレゼンテーションを目の前で再現できるサービスを開始いたします。

さらに、クラウドサーバー上で Walk in home の 3D グラフィックが閲覧できるバーチャル展示場「Walk in home PLAZA」に、Unity エンジンを搭載。これによりタブレットやスマートフォンなどさまざまなポータブルデバイスでも、スムーズな 3D プレゼンテーションが可能となりました。

DTS は今後もさらなるお客様のニーズにお応えするべく、サービスやソリューションの充実を図ってまいります。

【建築用 3D プレゼンソフトの新バージョン】

1. Walk in home 15

主な追加機能:「低炭素住宅対応・省エネルギー基準判定機能」を搭載。(詳細 別紙 1 を参照)

【2 つのサービス】

2. ウェアラブル端末対応サービス

サービス内容:市販のスマートグラスに iPad を連携させ、「Walk in home」の 3D 住宅のプレゼンテーションを目の前で体感できるサービス。(詳細 別紙 1 を参照)

3. Unity エンジン搭載のバーチャル展示場「Walk in home PLAZA」

サービス内容:「Walk in home15」で作成したプランデータをクラウドサーバー上にアップし、施主が自宅のパソコンで、3D グラフィック住宅を閲覧できるサービス。Unity エンジンを搭載し、さまざまなポータブルデバイスで閲覧が可能。(詳細 別紙 2 を参照)

※1:Walk in home15 の年間販売目標数は 1,500 本(累計販売目標数は約 18,000 本)です。

※2: 4 月 1 日より全国 15 の販売代理店で、販売とサービス提供を一斉に開始いたします。

※3:価格は全てオープン価格です。

※4:ハウスメーカー、ハウビルダー、工務店を対象とした製品とサービスです。

<株式会社DTSの概要とハウジングソリューションについて>

DTS は、総合力を備えたシステムインテグレータとして、金融業、産業・公共、通信向けサービスを柱に、コンサルティングからシステム設計・開発、基盤構築・運用までをワンストップで提供します。

DTSのハウジングソリューションでは、建築用 3D プレゼンテーションソフト「Walk in home」を中心に様々なシステムやサービスをご用意しています。詳しくは、次ページの参考資料またはホームページをご覧ください。

Walk in home 専用ホームページ <http://www.walk-in-home.com/>

本社所在地:〒105-0004 東京都港区新橋 6-19-13 TEL:03-3437-5488(代表) FAX:03-3437-5330

<本プレスリリースに関する問い合わせ先> 産業公共営業統括部 担当:平久(たいらく) TEL:03-3437-5472

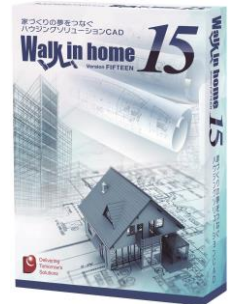
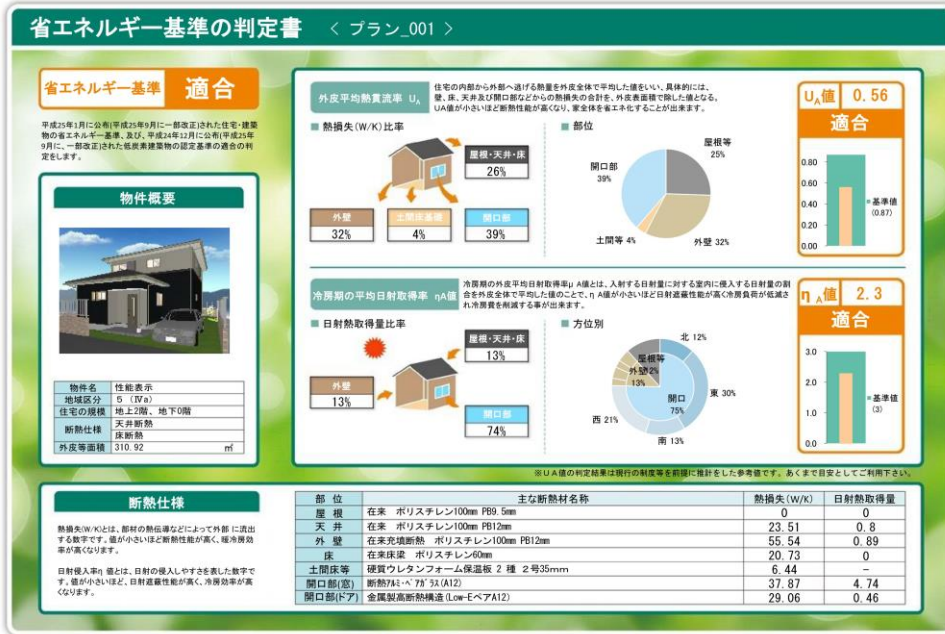
<報道機関からの問い合わせ先> 経営企画部 担当:熊田 TEL:03-3437-5945 E-mail: press@dts.co.jp

<別紙1>

1. Walk in home15 の主な追加機能

「低炭素住宅対応・省エネルギー基準判定機能」

入力されたプランデータから、住宅の外皮平均熱貫流率及び外皮平均日射熱取得量(冷房期・暖房期)が計算でき、改正省エネ基準(認定低炭素住宅)への適合判定が行えます。さらに、低炭素住宅認定における申請図書や施主へのプレゼンシートが作成でき、減税措置や金利優遇を活用したご提案が行えます。



2. ウェアラブル端末対応サービス

市販のスマートグラスに iPad を連携させ、「Walk in home15」の 3D 住宅プレゼンテーションを目の前で再現できるサービスです。施主は iPad を動かすことにより、スマートグラス上で、上下左右 360 度、実物の部屋のように見渡せます。



<別紙2>

3. Unity エンジン搭載バーチャル展示場「Walk in home PLAZA」

「Walk in home PLAZA」は「Walk in home15」で作成したプランデータをクラウドサーバー上にアップし、施主が自宅のパソコンで、3D グラフィック住宅を閲覧できるサービスです。3D ゲームなどに搭載される「Unity エンジン」を搭載することにより、3D グラフィックの強化に加え、Windows PC だけでなく Mac やタブレット、スマートフォンなど、さまざまなプラットフォームやデバイスでスムーズな 3D 表示が可能となりました。



<ご参考>

DTSのハウジングソリューションでは、上記2つのサービス(2、3)以外にも建築用3Dプレゼンテーションソフト「Walk in home15」を中心に使える6つのシステムやサービスがございます。

① 耐震チェック・構造計算

意匠データを利用して、耐震チェックや構造計算が可能です。正式な耐震診断書の出力にも対応しています。

② 温熱計算システム

プランデータを元に部屋ごとの室温や年間冷暖房費などのシミュレーションが可能。省エネ住宅の訴求に最適です。

③ 総合管理システム

顧客・入金・工程・アフター管理など等の業務を一貫したデータでトータル管理。Walk in home で入力した顧客情報、物件情報などを活用できます。

④ 住宅履歴管理システム

図面データや顧客情報・修繕・定期点検履歴など、住宅履歴情報をインターネット上で管理・閲覧できます。

⑤ 建築用情報分析ツール「データスタジオ@WEB」

全国の営業所や販売会社、ディーラーの営業情報等を日々集約し、本部にて分析を行うことができます。リアルタイムな現状把握による営業効率向上や経営判断の迅速化を実現します。

⑥ 図面製作アウトソーシング「Business Process Outsourcing」

設計図面製作を海外の CAD センター(ベトナムやフィリピン等)へアウトソーシング。CAD センターの体制構築や立ち上げ支援も行い、コスト削減や業務スピードアップに貢献します。

以上